

CELSIUS

Workstation Series

B5FH-8911-01

CELSIUS Workstation Series

取扱説明書

基本 CD-ROM ドライブ交換機構 – CD-R/RW

(CL1CD34)

FUJITSU

目次

はじめに	3
安全上のご注意	3
本文中の記号	4
CELSIUS マニュアルの参照	4
1 各部の名称と働き	7
2 取り扱い上の注意	9
3 使用できる媒体について	10
4 ライティングソフトウェアについて	11
5 仕様	12

はじめに



このたびは CD-R/RW をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は CD-R/RW (以下、本製品) の取り扱いの基本的なことからについて説明しています。
ご使用になる前にワークステーション本体の CELSIUS マニュアルおよび本書、特に「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解した上で正しい取り扱いをされますようお願いいたします。また、本書は大切に保管してください。

2003 年 6 月




安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

 感電	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容 (左図の場合は感電注意) が示されています。
 分解	⊘で示した記号は、してはいけない行為 (禁止行為) であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が示されています。
 プラグ	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください) が示されています。



警告



- 感電 ・ 異物（水・金属片・液体など）が装置の内部に入った場合は、ただちにワークステーション本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社担当営業員または保守員にご連絡ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。




- 感電 ・ 開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災の原因となります。



- 感電 ・ 装置をお客様自身で改造しないでください。感電・火災の原因となります。

本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

CELSIUS マニュアルの参照

機器の取り付け、ソフトウェア、トラブルシューティング、およびカスタムメイドオプションなどの内容は、富士通パソコン情報サイトのビジネス向けホームページ FMWORLD.NET (<http://www.fmworld.net/biz/>) 内の『CELSIUS マニュアル』に記載されています。「スタート」ボタン→「(すべての) プログラム」→「CELSIUS マニュアル」から参照してください。

保証について

- ・ 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・ 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・ 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・ 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・ 本製品の補修性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造終了後5年です。
- ・ 本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
- ・ 本製品および周辺機器は日本国内仕様であり、海外での保守サービスおよび技術サポートは行っていません。
- ・ 本製品に関するお問い合わせは、弊社担当営業員または担当保守員までご連絡ください。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

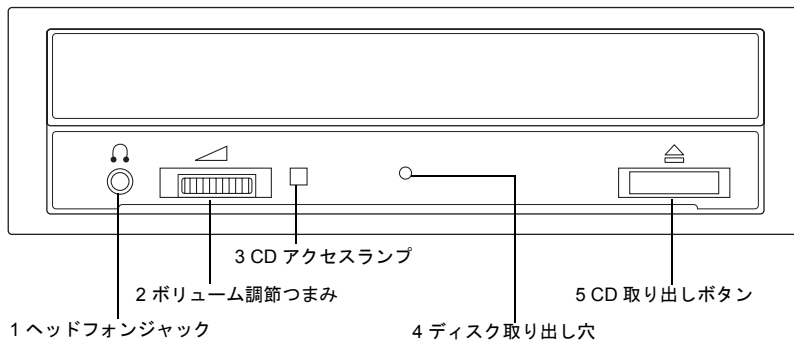
- ・ 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

VERITAS RecordNow は、米国 VERITAS Software Corp. の米国における登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
Copyright© 2003 VERITAS Software Corp.

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2003

1 各部の名称と働き

■ 前面



1 ヘッドフォンジャック

ヘッドフォンなどを接続します。

2 ボリューム調節つまみ

アナログオーディオ出力（ヘッドフォンジャック）の音量を調節します。

3 CD アクセスランプ

次の場合に点滅します。

- ・ CD-ROM からデータを読み込んでいるとき
- ・ CD-R/RW ディスクにデータを書き込んでいるとき
- ・ 音楽 CD を再生しているとき

4 ディスク取り出し穴

CD 取り出しボタンを押してもトレイが出ない場合に使用します。

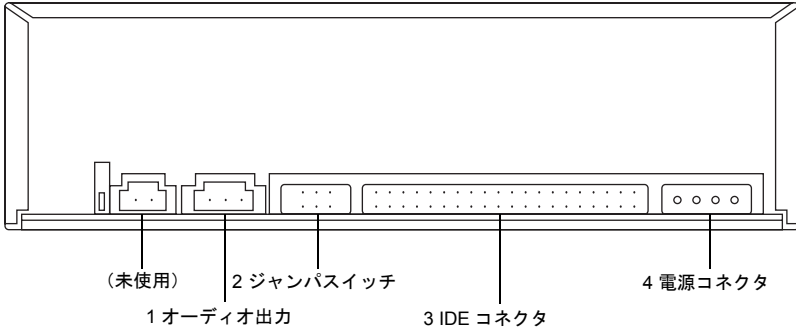
電源を切断した後、クリップなどの細いワイヤをディスク取り出し穴に挿入するとトレイが出てきます。媒体を取り出した後、トレイを静かに元の位置に戻します。緊急時以外は使用しないでください。

5 CD 取り出しボタン

CD をセットするときや、取り出すときに押します。

CD アクセスランプが点滅しているときは押さないでください。

■ 背面



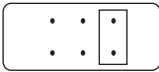
1 オーディオ出力

オーディオケーブルを使用してメインボードのアナログ入力コネクタに接続します。

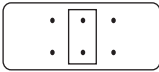
2 ジャンプスイッチ

ドライブタイプの設定を行うジャンプです。

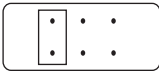
- ・ マスタ (出荷時設定)



- ・ スレーブ



- ・ ケーブルセレクト



3 IDE コネクタ

ワークステーション本体の 40 ピン IDE ケーブルを接続します。

4 電源コネクタ

ワークステーション本体の電源ケーブルを接続します。

2 取り扱い上の注意

重要

▶ここでは、CD-ROM、音楽 CD および CD-R/RW ディスクをまとめて CD、またはディスクと呼びます。

■ ディスク使用時の注意事項

- ・ CD は両面ともラベルを貼ったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。
- ・ データ面をさわったり、傷をつけたりしないでください。
- ・ 曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
- ・ 汚れたり水滴がついたりしたときは、少し湿らせた布で中央から外側へ向かって拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。
- ・ コーヒーなどの液体がかからないようにしてください。
- ・ 高温や低温の場所に保管しないでください。
- ・ 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。

■ ドライブの注意事項

- ・ 「ディスク使用時の注意事項」が守られていないディスク、ゆがんだディスク、割れたディスク、ヒビの入ったディスクはお使いにならないでください。故障の原因となることがあります。これらのディスクをお使いになり故障した場合は、保証の対象外となります。
- ・ 本ワークステーションは、円形のディスクのみお使いになれます。円形以外の異形ディスクは、お使いにならないでください。故障の原因となることがあります。異形ディスクをお使いになり故障した場合は、保証の対象外となります。
- ・ 市販の CD-ROM クリーニングディスクを使ってクリーニングを行うと、レンズにゴミなどが付着することがあります。CD-ROM クリーニングディスクはお使いにならないでください。
- ・ コピーコントロール CD については、現状の音楽 CD の規格に準拠していない特殊なディスクのため、本ワークステーションでの再生および動作保証はできません。コピーコントロール CD のご使用中に不具合が生じた場合は、各コピーコントロール CD の発売元にお問い合わせください。

なお、正式な音楽 CD 規格に準拠した CD には、次のようなロゴが表示されています。



3 使用できる媒体について

		CD-ROM・ 音楽 CD	CD-R	CD-RW	DVD-ROM・ DVD-Video・ DVD-R・ DVD-RAM
CD-R/RW ドライブ	読み込み	○	○	○	×
	書き込み	×	○	○	×
	書き換え	×	×	○	×

本製品で書き込み、書き換えをする場合、次の CD-R / CD-RW ディスクをお使いください。

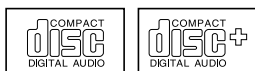
品名	商品番号
CD-R ディスク CD-R74A	0241225
CD-RW ディスク CD-RW74	0241410
CD-R ディスク CD-R74A PW	0241255
CD-R ディスク CD-R74A PS	0241315

上記以外の CD-R/RW ディスクをお使いの場合は、書き込み・書き換え速度が低下することがあります。

POINT

- ▶ コピーコントロール CD については、現状の音楽 CD の規格に準拠していない特殊なディスクのため、本ワークステーションでの再生および動作保証はできません。コピーコントロール CD のご使用中に不具合が生じた場合は、各コピーコントロール CD の発売元にお問い合わせください。

なお、正式な音楽 CD 規格に準拠した CD には、次のようなロゴが表示されています。



- ▶ お使いになれる CD について
 - ・ 12cm および 8cm の CD がお使いになれる。
 - ・ ビデオ CD やフォト CD もお使いになれるが、ディスクによってはご利用になれない場合もあります。また、再生用のアプリケーションなどが別途必要な場合があります。
- ▶ 本製品で作成した CD-R/RW は、お使いになる CD プレーヤーによっては再生できないことがあります。

4 ライティングソフトウェアについて

本製品をカスタムメイドオプションで選択された場合、CD-R/RW ライティングソフトウェアとして「VERITAS RecordNow DX 4.60」がプレインストールされています。

「VERITAS RecordNow DX 4.60」の使用方法については、アプリケーションのヘルプをご覧ください。

5 仕様

品名	基本CD-ROMドライブ交換機構－CD-R/RW	
型名	CL1CD34	
最大データ 転送速度	読込	CD : 40 倍速 CD-R/RW : 22 倍速
	書込	CD-R : 24 倍速 CD-RW : 10 倍速
インターフェース	ATAPI (ATA Packet Interface)	
外形寸法	W146 × D195 × H41.5mm	
最大消費電力	21W	
質量	約 1kg	

CELSIUS Workstation Series
基本 CD-ROM ドライブ交換機構 – CD-R/RW
(CL1CD34)
取扱説明書

B5FH-8911-01-01

発行日 2003年6月
発行責任 富士通株式会社

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

FUJITSU